



学校だより

開桜 11月号

令和6年10月30日
大田区立開桜小学校
校長 森伸一

実り多い秋！！

校長 森伸一

10月12日(土)「みんなの絆で、心をついに開桜小」というスローガンのもと、体育学習発表会が開催されました。多くのご家族の方に、徒競走や表現、団体競技に、たくさんの熱い声援を送っていただき、ありがとうございました。私は、児童が笑顔で演技する姿や最後まで必死に走り切る姿、係仕事で張り切って働く6年生、そして、保護者の全力応援などに感動しました。「学校が、より一層一つになっていること」を強く感じ、涙をこらえることができませんでした。元気溢れる「運動会の歌」、高学年開会式でのファンファーレの生演奏、多くの世代の方が参加していただいた借り人競争など、これまでの運動会で実施されていたものが復活したり、新しい競技が加わったりすることで、保護者の方にも、喜んでいただいたのではと感じています。また、PTAやおやじの会の皆様には、前日までの打ち合わせや当日の準備、係仕事、後片付け等にお手伝いをいただき、心から感謝しております。ありがとうございました。

さて、10月13日(日)は、大森西地区自治会連合会主催のふる浜まつりが、大森ふるさとの浜辺公園で、盛大に開催されました。オープニングでは、子ども交流センターで日頃お世話になっている児童が、ソーラン節やダンスを披露してくれました。ここでも、こどもたちの元気な声や笑顔が周囲を元気づけてくれるものだと、改めて感じた一日となりました。多くの児童やご家族の方々とお会いでき、楽しいひと時を過ごすことができました。

また、10月19日(土)開催の大森第八中学校の文化祭で、中学生らしい合唱を聴いてきました。歌詞の内容を理解して、観客に自分たちのハーモニーを届けようとする姿勢が伝わってきて、心を揺さぶられました。本校の卒業生が、壇上から降りる際に会釈をしてくれる姿に、心身ともに立派に成長していることを感じ、大変うれしくなりました。

今後、本校も、コミュニティ・スクールとして歩みを始めて参ります。これまで以上に地域や保護者と連携を強化し、こどもたちの未来、地域の将来を考えながら、教育活動を推進していきます。

11月の生活目標

友達と力を合わせ仕事をしましょう

生活・保健部

学校生活において、コロナ禍で制限されていた活動の幅も少しずつ広がり、友達と力を合わせ、協力し合う場面が増えてきました。

クラスでは係活動や給食当番、清掃活動等、さらに高学年は一人一人委員会活動にも日々取り組んでいます。また、縦割り班遊びでは、全学年のこどもたちの協力が必要となります。その中で、友達と助け合って、学校やクラスのために協力して働くことの気持ちよさを味わわせ、自分からすすんで行動できるこどもたちを育てていきたいと思えます。

3年生の様子

社会科の学習

3年

社会や理科の学習だけでなく、音楽ではリコーダー、書写では毛筆を使った学習など、3年生になって新しいことにたくさん挑戦してきました。初めはうまくいかなかったり、あきらめずに前向きに取り組む、着実に成長しています。

社会科の学習では、9月にはスーパーマーケットに見学に行き、お店で働く人の工夫を調べました。10月には消防署見学に行き、消防士の仕事について学習しました。こどもたちは、見学中、たくさんメモを取ったり、質問をしたりしていました。実際に見たり話を聞いたりすることで、色々な考えをもつことができ、実りある学習になりました。

展覧会直前！ 見どころ紹介

1年生

絵画では、「できたらいいな、こんなこと」をテーマに想像をふくらませ、夢の乗り物に乗った自分を描きます。立体作品では、絵具と紙粘土を使って「おめでとうケーキ」を作ります。1年生らしい、自由で想像力あふれる作品を、ぜひご覧ください。

2年生

「ふしぎなたまご」では、たまごの中からどんなものが出てくるか、想像したものをスクラッチの技法を活かして作品にしました。「くしゃくしゃぎゅ」では、飾り付けを工夫して生きものを作成しました。子供たちの個性豊かな作品をお楽しみください。

3年生

平面作品では、梱包材に使うエアークッションを使い、「宇宙から来た友だち」を作りました。立体作品では、初めてのこぎりを使って木を切り、夢の街「ギコギコタウン」を作りました。

4年生

立体作品では、3原色から色を選び、こんな木があったらいいなの「カラフルツリー」、平面作品では、木材を使った「ワクワクアーチ」を作りました。4年生の個性が光る作品です。作品を作る途中で、すごく楽しそうに作っていました。笑顔で作った4年生の作品をぜひご覧ください。

5年生

図工の立体作品「階段のある〇〇」「凸凹オブジェ」と平面作品「夢の世界」また、家庭科作品「ミニトートバッグ」の4点を展示します。いずれも元気いっぱい、勢いのある作品です。また5年生は、学校全体の役に立つ仕事を担うことを始めており、展覧会では、プログラムの挿絵や会場の片付けを担当します。がんばっている5年生の姿を思いながらご覧いただければ幸いです。

6年生

6年生は、平面作品「オリジナルサークル」、立体作品「空間のオブジェ」、「スタイロブロックタワー」、家庭科作品「オリジナルペンケース」を作りました。細かいところまでこだわり、個性溢れる作品ばかりです。じっくり注目してご覧ください。

体育の服装について

体育担当

体育の授業や体育朝会等では、体育着で参加するのが原則ですが、寒さが厳しい時には、必要に応じてトレーナーもしくはウインドブレーカーを着用してもよいこととします。ただし、安全を考慮し、フードやジッパー、ボタン、飾り等がなく、体のサイズにあったものを用意するようにしてください。スパッツ、ニーハイソックスは体育の授業時には着用できませんので体育用の靴下を持たせてください。

また、学校に着て来た服を、そのまま体育の授業でも着用することはできません。体育着袋に体育用の上着として1枚持たせるよう、お願いいたします。